所属プロジェクト	ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロ
	ボット」をハードウエアから開発する -
担当教員名	三上貞芳, 高橋信行, 鈴木昭二
氏名	小山内駿輔
学籍番号	1018199
クラス	K
配属時における学習目	複数のメンバーで行う共同作業;発表(含むポスターの作成)方法;
標は何でしたか. (複数	報告書作成方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミ
回答可)	ュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法;
	作業を楽しく行う方法;作業を効率よく行う方法;課題の解決方法
上の質問で「その他」を	
選んだ人は具体的に記	
述してください.	
上記の目標達成のため	上記の目標達成のために、仲間同士、先生方とのコミュニケーショ
に, どのようなことを行い	ンに力を入れることで、メンバーや先生に意見を募ったり、相談をし
ましたか. (自由記述	ながら共同作業を行い、楽しみながら真剣に成果物を作成できる
200 文字以上)	よう尽力した。また、効率的に課題解決をするため、時間を無駄に
	せず、積極的に学習に時間を割くように努めた。また、部品やパー
	ツを触りながらどの部品がどの機構に生かせるか、どんな挙動に
	なりそうかなどを考察し、よりよい制作に繋げられるよう努めた。
前期の活動を終えて、学	複数のメンバーで行う共同作業; 発表(含むポスターの作成)方法;
習目標は変化しました	報告書作成方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミ
か?	ュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法;
現時点(7月末)における	作業を楽しく行う方法;作業を効率よく行う方法;課題の解決方法
学習目標を選択してくだ	
さい. (複数回答可)	
上の質問で「その他」を	
選んだ人は具体的に記	
述してください.	
(9 の質問で学習目標が	
変化した学生)	
学習目標が変わった理	
由は何ですか?(200 文	
字以上)	

後期, 学習目標の達成	後期はさらに自発的な学習を進めることにより、より専門的な知識
のために, どのようなこと	と経験を身に着け、土台となる基礎的な知識、そこからさらにステ
を行う必要があると考え	ップアップできるような知見を得て、これからの自身の成長につな
ますか. (200 文字以上)	げていきたいと思う。また、より専門的な会話を増やして、周りの人
	たちから多くの知見を得たいと思う。あとは、積極的に協力し合い、
	課題を互いに手を差し伸べあいながら解決し、より質の高い成果
	物、提出物が作れるようになりたいと考える。
前期の活動を振り返っ	前期の活動は全体的にみると良く進んでいたと考える。オンライン
て,活動全体の印象や	授業という全く未知な状況にありながらも、各々が積極的にコミュ
感想を書いてください.	ニケーションをとり、与えられた課題や作業を手探りながら解決に
(自由記述 200 文字以	向けて尽力していたと考える。しかし、やはり、対面の時よりはコミ
上)	ュニケーションがうまくいかず、理解に齟齬が生まれたり、学校でで
	。 きた作業が出来なくなり、作業効率が落ちている部分も見受けられ
	たと考える。そのため、後期では学校に出て作業が出来ればもっと
	良いとも感じた。
グループメンバーと協働	できる
することにより、課題を見	
出し、解決できる	
活動を成功させるために	できる
必要な努力をする自信	
がある	
証拠に基づいて意見を	できる
述べることができる	
自分で行った結果に対し	できる
て責任を持つことができ	
る	
収集した情報を体系的に 収集した情報を体系的に	できる
整理し、活用することが	
できる	
さまざまなコミュニケーシ	できる
ョンの場面において、他	
者の話を注意深く、忍耐	
強く、誠実に聞き、正しく	
理解できる	

活動の中で壁に直面した	できる
り、競争のプレッシャー	
があっても、目標の達成	
に向けてやり抜くことが	
できる	
読み手や目的に合わせ	できる
て、正確にわかりやすい	
文章を書くことができる	
自分とは異なる意見が提	よくできる
示された際、冷静に分析	
し、自分の考え方を再考	
したり修正したりできる	
情報を調査・整理・評価・	できる
伝達・共有する手段とし	
て ICT を利用できる	
グループのメンバーの状	よくできる
況を理解し、支援する	
どのような状況において	まあまあできる
も意欲的に活動に取り組	
むことができる	
さまざまな情報源から必	できる
要な情報を効率的に探	
すことができる	
プライバシーや文化の差	できる
異に配慮して、責任をも	
って注意深くインターネッ	
ト環境を利用できる	
守秘業務、プライバシ	まあまあできる
一、知的所有権に配慮し	
ながら、身近な問題を解	
決するために、正確かつ	
創造的に ICT を利用でき	
る	
他人に関心を寄せ、他人	よくできる
を尊重することができる	

グループが目指す成果	できる
に到達するために優先	
順位をつけ、計画を立	
て、運営できる	
正しい文法・語彙を使っ	できる
て話したり、書いたりでき	
る	
社会で一般に容認・推進	よくできる
されている行動規範にし	
たがって行動できる	
他者を信頼し、共感する	よくできる
ことができる	
活動を粘り強く行うため	できる
に必要な集中力がある	
情報を批判的かつ入念	できる
に検討し、評価できる	
あなたは前期のプロジェ	まあまあ意欲的だった
クト学習に意欲的に取り	
組みましたか?	
前期の活動を行ったこと	興味を持てた
により, あなたはプロジェ	
クト学習の内容に興味を	
持てるようになりました	
か?	
前期のプロジェクト学習	役に立つ
の活動は、あなたの今後	
に役立つと思いますか?	
今後、同じようプロジェク	どちらともいえない
トを行うことになったら、	
もっとうまくやれる自信が	
ありますか?	
前期のプロジェクト学習	まあまあ満足している
の活動に満足しています	
か?	

オンラインでの発表に関
して、問題点の指摘や改
善方法の提案などがあ
れば記してください。